

奥州市 シルバー人材センター会報

第8号

令和5年7月号



編集発行／公益社団法人奥州市シルバー人材センター

〒023-0801 奥州市水沢字横町2番地1 メイプル地階 E-mail:oshu-sc@sjc.ne.jp
TEL 0197-25-6117 FAX 0197-25-6100 URL:<https://webc.sjc.ne.jp/oshu-sc/>

OSHU SILVER HUMAN RESOURCES CENTER



水沢星ガ丘町「奥州宇宙遊学館」（撮影／坂本和彦）

役職員紹介

理事長	高橋 力(黒石)
副理事長	河東田 正幸(藤里)
常務理事	坂本 和彦 (兼事務局長)
理 事	千田 フヨ子(真城) 菅野 博子(広瀬) 小野 善典(水沢) 阿部 トヨ子(常盤) 渡部 昭吉(岩谷堂)
監 事	及川 勇孝(藤里) 佐々木 與市(若柳) 田 村 猛夫(佐倉河) 高橋 智恵子(姉体) 鈴木 政範(前沢)新任 山田 一男(水沢南) 田中 さち子(小山)
事務局長心得	加藤 寿治(業務担当)
事務局次長	佐藤 裕之(総務・業務担当) 菊池 尚子(業務担当)
事務局次長	杏奈(総務・業務担当) 由美子(業務担当)
主 事	菊地
業務専門員	



令和5年度 安全就業標語コンクール最優秀賞「気配りは無事故作業の第一歩」水沢南 小野寺義三



定時総会 挨拶

理事長
高 橋 力

本日は、奥州市長様、そして水沢公共職業安定所長様のご臨席をいただき、3年ぶりに本会場で定時総会を開催できること、ありがとうございます。うれしく存じます。また、会員の皆様には、総会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。普段からそれぞれのお仕事で頑張っていただき、心から感謝申し上げます。

今日は、今まで書面議決ということで会員皆さんのお顔を拝顔する機会がなくて、非常に寂しいものでございました。今は、暫くぶりだなという気持ちであります。

さて、世の中で言われている少子高齢化に伴い、高齢者の皆様の活躍が期待されている中で、シルバー人材センターの会員の皆様の数が目標値に達しない状況になってきており、市民の皆様からいろいろなお仕事を依頼されても、速やかにお応えすることができない状況になってきています。いずれのお仕事も時間、時季が限られている訳であります。そのため、会員数の目標値の見直しをせざるを得ない状況になりました。

市民の皆様からご依頼されるお仕事は、ほぼ平年並みに頂戴しておりますから、会員数が減少しますとお応えできないので、草取りにしても剪定にしても、適期に間に合わないので、一生懸命会員の皆さんがお仕事をしていただいても、なかなか追いつかないのが実態でございます。



私どもとしましては、会員の皆さんを確保して、市民の皆さんのご要望にお応えできるように頑張っていかなければならないというのが命題でございます。

更に重ねての課題としては、今、世の中はデジタル化に進んでおります。携帯電話、スマートフォンの世界です。

これがスムーズに進み、私ども事務局と会員の皆様とのラインが整ってくれれば、諸連絡、会議の案内すべて一本でできます。そうすることによって、市民の皆様からの仕事の依頼の打ち合わせなど、すべてできることになるわけですので、シルバーの皆様にもご協力をいただかなければならなくなつてきました。ただ、欠点もないわけではありません。知らない人からの電話だとか、そういうものも中から出てきます。注意をしなければならない状況でございます。

いわゆるデジタル化の社会の到来、ということに対応していかなければ、ならないわけでございます。

本年の全国シルバー人材センター事業協会の安全就業スローガンは、「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」であります。

最後に、シルバー人材センターの理念である「自主・自立・共働・共助」の精神のもとに頑張って参りましょう。よろしくお願ひ申し上げます。

簡単ではございますが、本年度の定時総会にあたりましてのご挨拶にさせていただきたいと思います。



皆さんで安全心得十力条を唱和（左）、会員表彰／中沢裕美子さん（上左）、山崎裕司さん（上右）、安全標語表彰／三浦幸夫さん（下左）、挨拶する高橋理事長（下右）



定時総会 祝辞

奥州市長
倉 成 淳 様

本日、奥州市シルバー人材センター定時総会が開催されますことを心からお祝い申し上げます。

また、会員表彰された11名の皆さま方は、会員登録10年を迎えたということで、長年にわたりシルバー人材センター発展のためにご尽力されたことに心から敬意を表します。

そして会員の皆様には、長年のご経験や豊富な知識、熟達した技能を活かし、市民の暮らしや企業活動等に不可欠なサービスを提供し、地域社会を支えて頂いており、今後もお元気でご活躍いただきますようご期待申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症においては、感染症法上の分類が5類に移行されたことに伴い、多方面における行動制限がなくなりました。しかし、油断することなく感染対策を講じながら、会員の就業機会の確保や生きがい対策事業に積極的に取り組まれておりますことに、深く感謝を申し上げます。

少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められており、第2次奥州市総合計画後期基本計画に掲げる「地域の個性がひかり輝く 自治と協働のまち 奥州市」の実現のためには、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織である奥州市シルバー人材センターの担う役割は一層重要になっていくものと思われます。今後とも支え合い助け合い、生き生きと暮らせる健康・福祉のまちづくりの実現のためにご支援・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、奥州市シルバー人材センター並びに会員の皆様にとって、笑顔があふれ、健やかにご活躍されることを祈念致しまして、祝辞とさせて頂きます。

巻頭写真 水沢「奥州宇宙遊学館」

大正10年、日本で最初の国際的な観測所、緯度観測所本館として建てられ、昭和42年まで使用されていた建物を、耐震補強工事などで再構築し、平成20年4月に「奥州宇宙遊学館」としてオープン、現在に至っています。

皆さんも是非、お孫さんを連れて遊びに行ってみてはいかがでしょうか。



定時総会 祝辞

水沢公共職業安定所長
大 平 裕 様

ただいまご紹介いただきました水沢公共職業安定所の大平と申します。

まずもって、役職員並びに会員の皆さま方におかれましては、就業を通じ健康維持や社会参加に寄与されているとともに、地域社会の活性化や福祉の向上に貢献いただいていることに、深く敬意を表しますとともに、日頃からハローワーク水沢の業務運営に多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに、この場をお借りし感謝申し上げます。

本日、令和5年度の定時総会が、ここに多くの会員の皆様方のご出席の下、3年ぶりに盛大に開催されましたことに、心よりお祝い申し上げます。また、先ほど表彰を受けられました会員の皆さま、誠におめでとうございます。

さて、シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立」そして「共働・共助」を基本として、豊かな経験と能力を活かし、安全で適正かつ信頼感の得られる就業を推進されており、自らの生きがいの充実と健康を図るとともに、広く活力ある地域社会づくりにも貢献されていることと存じ上げます。

そうした中、奥州市シルバー人材センターの皆さまの丁寧な仕事ぶりに対しては、地域の方々から高い評価を寄せられているところであります、これもひとえに会員皆さまのご尽力の賜物であると、深く敬意を表す次第であります。

岩手県の人口は、昭和36年に144万9千人をピークに減少し続けて、令和4年10月1日現在で118万人となっています。生産年齢人口は、平成27年の74万人から30年後の令和27年には42万1千人に大幅に減少する推計が示されています。これに加え、岩手県の高齢化率は、全国平均の10年先を行っているといわれております。

新型コロナの5類移行に伴い、コロナ前の生活様式に戻ることを意識しつつ、さらなる事業の拡大に向けて、地域社会の日常生活に密着した新たな就業機会の確保や会員の拡大に努めていただきたいと存じ上げる次第であります。

是非とも、会員の皆さまの英知を結集させ、さらなる事業展開が図られますことを期待申し上げる次第であります。

結びに、本総会が奥州市シルバー人材センターのさらなる発展のための実りある場となりますことと併せて、本日ご出席の皆さま方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、はなはだ簡単ではございますが祝辞とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。



会報発刊 祝辞

奥州市シルバー人材センター
会員親睦会
会長 熊本 義男 様

奥州市シルバー人材センター会報第8号の発刊、おめでとうございます。

高橋理事長様はじめシルバー人材センターの役職員、会員の皆様には、平素より会員親睦会事業にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も第5類になりましたが、最近の1週間ごとの集計によりますと、岩手県内において奥州市はワーストワンになっており、まだまだ続いているようですので、引き続き気をつけましょう。

会員親睦会は、去る6月23日(金)に幹事会を開催し、令和4年度事業報告並びに収支決算を承認いただき、令和5年度事業計画並びに収支予算を決定いただきました。

令和5年度の事業として、体育部会は、グラウンド・ゴルフ大会を2回、ボウリング大会を1回計画しております。文化部会は陶芸教室を前年度まで1回の開催でしたが、今年度は2回にしましょうと計画しておりますし、作品展示会も計画しております。旅行部会は、日帰り演芸旅行と1泊2日の研修旅行を計画したいと考えております。

特に旅行につきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ここ3年ほど開催できませんでしたので、会員の皆様の期待も少なからずあるものと思っております。

それぞれの部会の委員の皆様には、それぞれの行事について計画を立て、そして実施されるようよろしくお願ひいたします。

結びに、会員親睦会会員の皆様の尚一層のご協力をお願い申し上げ、祝辞とさせていただきます。

就業現場訪問



江刺 緑の風公園にて草取り中の皆さん
皆さん元気に作業しておりました。

定時総会を開催しました

去る6月14日(水)に乙ホールに於いて、奥州市シルバー人材センター令和5年度定時総会を開催いたしました。

総会は、本人出席43名、委任状による出席194名、合計237名の出席があり、ご来賓に水沢市長様(代理)奥州市商工観光部企業振興課課長補佐 及川琢也様、水沢公共職業安定所長 大平裕様のご臨席のもと、河東田副理事長の開会宣言で開会、高橋理事長の挨拶の後、会員表彰を行いました。

その後、ご来賓の皆様からご祝辞を頂戴し、皆さんで安全心得十力条を唱和、事務局から定足数を報告し総会が成立していることを報告しました。

議事は、衣川の熊本義男さんを議長に選出して、報告事項(1)令和5年度事業計画及び(2)令和5年度収支予算についてそれぞれ事務局より報告し、議決事項に移りました。

第1号議案 令和4年度事業報告の承認について

第2号議案 令和4年度収支決算の承認について
ともに原案のとおり可決承認されました。

第3号議案 役員の選任について

前沢から理事に選出されておりました佐藤敏晃氏の辞任に伴い、前沢地区の地区長 鈴木政範氏を選任することに可決承認されました。

その後、新しく理事に選任された鈴木政範氏から「よろしくお願ひします。」と挨拶があり、最後は河東田正幸副理事長が閉会を宣言し、総会を無事終了することが出来ました。

出席された皆様、大変お疲れ様でした。

会員表彰おめでとうございます

平成26年度に入会され、就業等を通じてセンターの進展に貢献し今年で10年目を迎えた次の11名の皆様に、表彰状と記念品が贈られました。

受賞された皆様には、心からお祝い申し上げますと共に、今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

(敬称略)

高橋 照治(水沢南)、千葉 輝男(佐倉河)、
渡部 昭吉(岩谷堂)、山崎 裕司(伊手)、
高橋 昌男(米里)、菊池 重夫(広瀬)、
佐藤 敏晃、鈴木 正治(以上古城)、
中沢裕美子、松戸 清、高橋 正二(以上小山)

7月は安全・適正就業強化月間です！

全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）では、毎年7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、全国に約1,300あるシルバー人材センターが、事故の撲滅と受注及び就業形態の適正化を図り、「安全・安心」なシルバー事業の展開を図ることを目的として、一齊に取り組みます。

皆様も、事故は決して他人事と思わず、日頃から健康管理に努められ、安全就業の徹底を図られますようお願いいたします。

強化月間の初日となる7月3日(月)は、例年通り水沢の庭木剪定班の皆さんを対象に朝7時45分から「出発式」を行いました。

はじめに安全・適正就業委員会の千田フヨ子委員長より、続いて高橋理事長より訓示があり、その後皆さんで安全心得十力条を唱和しました。



委員会の様子（上）と出発式の様子（下）



安全心得十力条

- 一 作業は、安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないこと
- 二 器具類は、使用する前に必ず点検すること
- 三 服装・履物は、作業に合った動きやすいものにすること
- 四 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと
- 五 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと
- 六 作業現場では、常に整理整頓を心がけること
- 七 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと
- 八 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること
- 九 健康には常に注意し、健康な状態で就業すること
- 十 仕事の前日は、十分睡眠をとるよう心掛けること

安全就業標語 入賞作品が決まりました

令和5年度安全就業標語コンクールを実施しましたところ、例年より多い13人の会員の皆様から32作品の応募があり、安全・適正就業委員会において委員による投票を行い選考した結果、入賞作品が次のとおり決まりました。

入賞作品は、今後1年間、皆様の安全就業の推進に使用させていただきます。

令和5年度安全就業標語コンクール入賞作品

(敬称略)

【最優秀賞】 1点

「気配りは 無事故作業の 第一步」

水沢南・小野寺義三

【優秀賞】 2点

「シルバーは 誇りを胸に 安全就業」

江刺愛宕・遠藤 克也

「安全を 心に決めた 一日を」

衣川・高橋 吉郎

【佳作】 3点

「気をつけよう 体力過信に 特殊サギ」

若柳・佐々木清一

「作業前 整理整頓 器具点検」

常盤・三浦 幸夫

「元気で 元気一杯 楽しく安全に」

真城・及川 彰則

刈払機安全操作講習を開催します。

刈払機の安全操作講習を、下記により開催いたしますので、機械除草の仕事に就いている会員の皆様は、万障お繰り合わせの上受講されますようお願いいたします。

記

日 時 令和5年8月23日(水)

午前の部 10:00～12:00 定員20名

午後の部 13:30～15:30 定員20名

場 所 講義 江刺産業技術交流センター

実技 江刺中央運動公園 陸上競技場

講 師 フォレスト協同 ショップ北上様

※刈払機やチェンソーの販売、メンテナンスのほか、刈払機、伐木の安全衛生教育も実施している会社です。

申込み 受講申込みは、直接シルバー人材センターまでお願いいたします。

申込締切日は設けません。1人でも多くの方の受講をお願いいたします。

令和4年度事業実績

1. 会員数、受注件数、就業延べ人員、契約金額

項目	令和4年度	令和3年度	対前年度比
会員数 総数	343人	359人	95.5%
入会者数	33人	42人	78.6%
退会者数	49人	70人	70.0%
請負 受注件数	2,804件	3,114件	90.0%
就業延日人員	22,709人日	23,306人日	97.4%
契約金額	138,883,761円	140,958,186円	98.5%
派遣 受注件数	95件	68件	139.7%
就業延日人員	2,833人日	2,217人日	127.8%
契約金額	19,197,185円	13,374,566円	143.5%
合計 受注件数	2,899件	3,180件	91.2%
就業延日人員	25,542人日	25,523人日	100.1%
契約金額	158,080,946円	154,332,752円	102.4%

2. 地区別会員数

【水沢】

地区名	水沢	南	常盤	佐倉河	真城	姉体・黒石	羽田	水沢計
会員数	24人	31人	34人	13人	20人	23人	13人	158人

【江刺】

地区名	岩谷堂・稻瀬	愛宕	田原・藤里・伊手	米里・玉里・梁川・広瀬	江刺計
会員数	32人	18人	24人	16人	90人

【前沢】

地区名	前沢・生母	古城・白山	前沢計
会員数	17人	21人	38人

【胆沢】

地区名	小山	南都田	若柳	胆沢計
会員数	26人	9人	16人	51人

【衣川】

地区名	衣川	衣川計
会員数	6人	6人

3. 年齢階層別、男女別会員数、就業実人員、就業率

(単位：人)

	60~64歳		65~69歳		70~74歳		75~79歳		80歳以上		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
会員数(人)	8	7	43	19	66	37	48	44	44	27	209	134	343
就業実人員(人)	6	4	29	14	51	32	40	39	43	24	169	113	282
就業率(%)	66.7%		69.4%		80.6%		85.9%		94.4%		82.2%		

4. 退会者の退会理由（男女別）

	病気	就職	死亡	転居	仕事なし	家庭事情	会費未納	加齢	その他	合計
男性(人)	9人	4人	5人	0人	1人	1人	2人	5人	1人	28人
女性(人)	6人	2人	2人	0人	1人	2人	1人	5人	2人	21人
合計(人)	15人	6人	7人	0人	2人	3人	3人	10人	3人	49人

5. 年齢階層別、男女別、入会動機別会員数

(単位：人)

	60~64歳		65~69歳		70~74歳		75~79歳		80歳以上		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
生きがい・社会参加	3	2	10	3	20	8	11	12	7	11	51	36	87
仲間作り	0	0	1	1	2	0	1	7	2	2	6	10	16
時間的余裕	2	0	10	3	16	6	7	6	2	1	37	16	53
健康維持・増進	0	2	10	4	14	8	17	10	19	4	60	28	88
経済的理由	3	3	12	8	12	15	10	7	13	9	50	42	92
その他	0	0	0	0	2	0	2	2	1	0	5	2	7
小計	8	7	43	19	66	37	48	44	44	27	209	134	343
合計	15		62		103		92		71		343		

6. 全会員の平均年齢、最高年齢

会員の平均年齢		
男性	女性	全体
74.8歳	75.1歳	74.9歳

会員の最高年齢	
男性	女性
91歳	88歳



7. 新入会員の平均年齢、最高年齢

新入会員の平均年齢		
男性	女性	全体
69.0歳	71.5歳	70.3歳

新入会員の最高年齢	
男性	女性
83歳	82歳



8. 退会会員の平均年齢、最高年齢

退会会員の平均年齢		
男性	女性	全体
77.2歳	76.2歳	76.7歳

退会会員の最高年齢	
男性	女性
91歳	85歳



9. 請負、委任契約の公共・民間別実績

区分	就業延日人員	配分金	材料費等	事務費	合計
公共	4,873人日	25,418,529円	517,217円	7,536,465円	33,472,211円
民間	17,836人日	85,717,015円	3,472,303円	16,222,232円	105,411,550円
一般企業等	8,590人日	37,043,743円	678,216円	7,088,275円	44,810,234円
個人・家庭	9,246人日	48,673,272円	2,794,087円	9,133,957円	60,601,316円
合計	22,709人日	111,135,544円	3,989,520円	23,758,697円	138,883,761円

10. 派遣契約の公共・民間別実績

区分	就業延日人員	賃金	手数料等	合計
公共	136人日	727,770円	275,332円	1,003,102円
民間	2,697人日	13,641,822円	4,552,261円	18,194,083円
合計	2,833人日	14,369,592円	4,827,592円	19,197,185円

全シ協 令和5年度～7年度 安全就業スローガン「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」

会員親睦会幹事会を開催しました

奥州市シルバー人材センター会員親睦会は、令和3年度から総会ではなく各地区から選出された幹事による幹事会を最高決議機関とし、幹事会において事業計画及び予算、事業報告及び決算などを承認することとしておりますが、この度、去る6月23日(金)にメイプル多目的ホールに於いて令和5年度幹事会

を開催し、令和4年度事業報告並びに収支決算を承認し、令和5年度事業計画並びに収支予算を可決いたしましたので、その内容について下記のとおり報告します。

なお、幹事会は、17名の幹事（会長、副会長を含む）のうち、本人出席が12名、委任状出席が2名、合計14名の出席で開催されました。

【令和4年度事業報告】

1. 体育部会事業

①第28回グラウンド・ゴルフ交歓大会

期日：令和4年10月15日(土)

場所：胆沢川「桜づつみ広場GG場」

会費：500円 参加：14名（男7、女7）

優 勝：菅原 良耕（黒 石）67打

第2位：大沼 敬子（水沢南）72打

第3位：菅原えみ子（江刺愛宕）76打

ホールインワン賞：菅原 良耕①

大沼 敬子①

小野寺光子①

飛び賞：佐々木健一（姉 体）78打 5位

小野寺光子（南都田）85打 10位

B B賞：穀田 秀子（水沢南）96打

②親睦ボウリング大会

期日：令和5年2月22日(水)

場所：水沢佐倉河 ボウリング「クオリア」

会費：1,500円 参加29名（男16・女13）

男性 優勝 及川 勝秋（伊手）315点±0

2位 山崎 裕司（伊手）312点+20

3位 高橋 告男（水沢南）252点±0

女性 優勝 鈴木ミサヲ（前沢）243点+20

2位 及川 昭子（水沢）232点-20

3位 中沢裕美子（小山）202点±0

2. 旅行部会事業

①日帰り旅行親睦演芸会

②1泊親睦旅行

※ともにコロナ感染拡大防止のため中止

3. 文化部会事業

①陶芸教室

期日：令和4年10月7日(金)

場所：メイプル地階「市民ギャラリー」

会費：800円 参加8名（男3・女5）

※陶芸作品は、12月の作品展示発表会へ出品

②会員作品展示発表会

期日：令和4年12月1日(木)～2日(金)

場所：メイプル地階「市民ギャラリー」

※21名の会員から手芸など68点の作品が出品

※会員作品展示発表会 来場者計111名

4. 慶弔の支給

①入院見舞金 1件

菊池 宏（常 盤）

②御悔み金 6件

千田 勇（古 城）、菊池 宏（常 盤）

小野 榮（南都田）、鈴木 栄（広 瀬）

鈴木 昭三（常 盤）、伊藤 純子（水 沢）

【令和4年度収支決算】

<収入の部>

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増 減
会費 収入	177,000	162,000	15,000
負担金 収入	1,041,000	56,900	984,100
雑 収入	15,471	14,000	1,471
繰 越 金	339,529	339,529	0
収入合計(A)	1,573,000	572,429	1,000,571

<支出の部>

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増 減
事業活動費	956,000	0	956,000
旅行部会	126,000	62,459	63,541
体育部会	45,000	25,773	19,227
文化部会	1,127,000	88,232	1,038,768
慶弔費	40,000	35,000	5,000
消耗品費	22,000	13,365	8,635
会議費	70,000	36,575	33,425
役員手当	50,000	66,200	△16,200
事務費	5,000	8,205	△3,205
通信費	12,000	9,267	2,733
予備費	247,000	0	247,000
支出合計(B)	1,573,000	256,884	1,316,156
収支差額(A)-(B)	0	315,585	△315,585

<収支残額>

収入合計572,429円 - 支出合計256,844円

=収支残金315,585円（次年度へ繰越し）

【令和5年度事業計画】

1. 体育部会事業

グラウンド・ゴルフ、ボウリング等の大会開催を通じて親睦交流及び体力づくり、健康の増進に積極的に勤める。

グラウンド・ゴルフ・・・2回(8・10月)
ボウリング・・・・・・1回(2月)

2. 旅行部会事業

教養を高め、会員相互の親睦交流を深めることを目的とした旅行を開催する。

1泊2日・・・・1回(2月)
日帰り・・・・1回(11月)(親睦演芸会)

3. 文化部会事業

趣味等の活動の発表する場として、作品展示発表会等を開催する。

文化部教室・・・2回(9・10月)
作品展示発表会・・・1回(12月)
親睦演芸会・・・・1回(旅行部会と共に)

4. 慶弔の支給

親睦会会則に定めるところによる。



【令和5年度収支予算】

<収入の部>

(単位：円)

項目	予算額	前年度予算額	増減
会費収入	177,000	177,000	0
負担金収入	1,027,000	1,041,000	△14,000
雑収入	15,415	15,471	△ 56
繰越金	315,585	339,529	△23,944
収入合計	1,535,000	1,573,000	△38,000

<支出の部>

(単位：円)

項目	予算額	前年度予算額	増減
事業活動費			
旅行部会	956,000	956,000	0
体育部会	94,000	126,000	△32,000
文化部会	65,000	45,000	20,000
小計	1,115,000	1,127,000	△12,000
慶弔費	40,000	40,000	0
消耗品費	22,000	22,000	0
会議費	70,000	70,000	0
役員手当	70,000	50,000	20,000
事務費	5,000	5,000	0
通信費	12,000	12,000	0
予備費	201,000	247,000	△46,000
支出合計	1,535,000	1,573,000	△38,000



令和5年度幹事会の様子

グラウンド・ゴルフ大会開催のご案内

会員親睦会（体育部会）主催の第29回グラウンド・ゴルフ交歓大会を、下記により開催いたします。初心者大歓迎ですので、皆様お誘い合わせの上ご参加くださいますようご案内いたします。

記

日 時 令和5年8月5日(土) 小雨決行

受 付 午前8時30分～

開会式 午前9時00分～

場 所 水沢佐倉河 胆沢川河川敷

桜づつみ広場 グラウンド・ゴルフ場

参加費 1人500円（当日集めます。）

表 彰 第1位から第3位を表彰、全員に参加賞、
ほかにホールインワン賞、飛び賞、ブービー賞など景品多数。

申込み 7月28日(金)迄にシルバー人材センターへお
申し込みください。

初心者で用具のない方は、申込みの際にそ
の旨をお伝えください。

皆様のご参加をお待ちしております。



会員投稿

「私の名前はパル」 河東田 正 幸

私は犬である。この家の主人から「パル」という名前をつけてもらった。私は気に入っている。一時は細君の考えた名前に決まりそうになったが、この時だけは頑として譲らず、主人の考えた名前になった。どうもこの家では細君の方が強いらしい。

犬の種類はポメラニアンといって家の中で飼われることの多い、小型の犬である。原産地はドイツのポメラニア地方なのでこの名前がついたらしい。

私は、“お手”も“お座り”も出来なかった。ある時、教え子が遊びに来た。その時、主人は、この犬は何度教えても“お手”も“お座り”もできない、と言って、私を馬鹿にした。「それでは教えてやる」と教え子が言い、特訓を受けた。教え方が上手い。1時間程で覚えた。主人も細君も驚いていた。教え子のように教えてくれれば覚えたのに、とその時に思った。言い忘れたが、主人はうだつの上がらない、教員である。

主人は今、1週間に一遍、尺八を習っている。家でも練習をするが、ひどいものである。時々、鶏の首をひねったような周波数の高い音を出す。細君に

言わせると、上手くなればああいう音は出さないとことである。練習が始まると、細君はどんなことをしていても、さりげなく2階に上がっていく。

私は階段を登れない。「私を2階に連れて行って！」と叫ぶのであるが、どうもワンワン語が分からぬらしい。早く上手くなつてほしいと強く願っているが、いつになることやら。今はただ練習が始まれば、両の手で耳を塞いで耐えているところである。

主人は、38年間勤めあげ、無事定年を迎えた。それが平成21年のことである。最後の勤めを終え帰宅したなら、細君は玄関で花束を持って迎えてくれる、部屋に入れば食卓には食べきれないほど御馳走が並び、今まで飲んだことのないような高いワインが置いてある、そして

細君が、三つ指ついて

「38年間大変お疲れさまでした」とねぎらいの挨拶をしてくれる、というようなことは一切ありませんでした。私は主人が可哀そうになり、手を取って慰めてやった。主人の目には光るものがあった。



血圧測定のお知らせ

会員の皆様の日頃の健康管理に役立てていただきため、偶数月の月初めの日に血圧測定を実施しております。

今後の日程は次のとおりです。

皆様のお越しをお待ちしております。

日時：8月1日（火） } 午前10時00分から
10月2日（月） } 午後3時00分まで

場所：奥州市シルバー人材センター

予約不要で、費用もかかりません。お気軽に測定にお越しください。

就業相談のお知らせ

就業に関する様々な相談に対応するため、就業相談を実施しております。

就業についてご相談のある方は、ぜひお越しください。

日時：7月26日（水）
8月22日（火）
9月28日（木）
10月25日（水） } 午後1時30分から
3時00分まで

場所：奥州市シルバー人材センター

編 集 後 記

新型コロナウイルス感染症が、本年5月に感染症法上2類から5類に移行し、人々の活動も活発になってきました。

本センターでは今年度、デジタル化の取り組みの一つとしてのスマホ教室のほか、接遇マナー講習や刈払機安全操作講習など様々な講習会を開催する予定であります。

また、会員親睦会事業も、今年度は旅行の企画も出てくると思いますので、是非ご期待ください。

本紙も、就業状況、会員の声、お客様の声など、内容も多岐にわたって掲載したいと考えておりますので、原稿のご寄稿に皆様のご協力をお願いいたします。

次号は、令和6年1月発刊の予定です。（K.S）